

## 6 犯罪に関する状況 (警察統計)

重点分野:犯罪暴力の予防

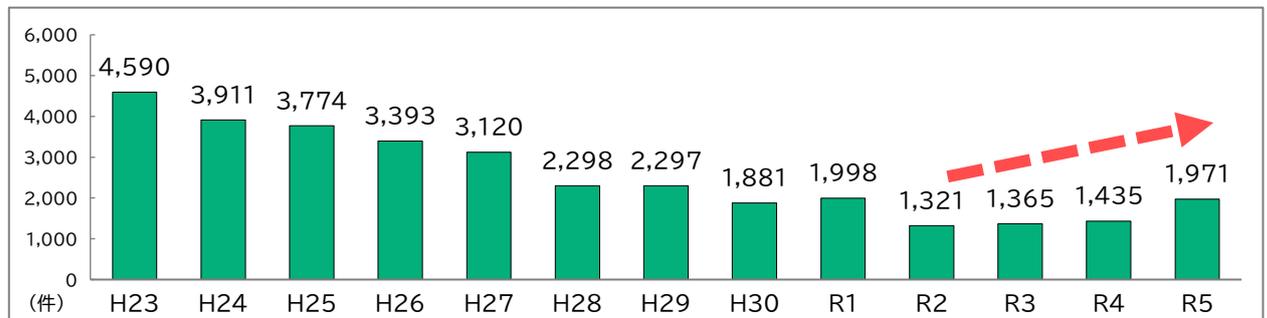
### (1) 一般刑法犯認知件数

一般刑法犯：刑法犯から、交通事故によって人を死傷させて過失犯を除いたもの

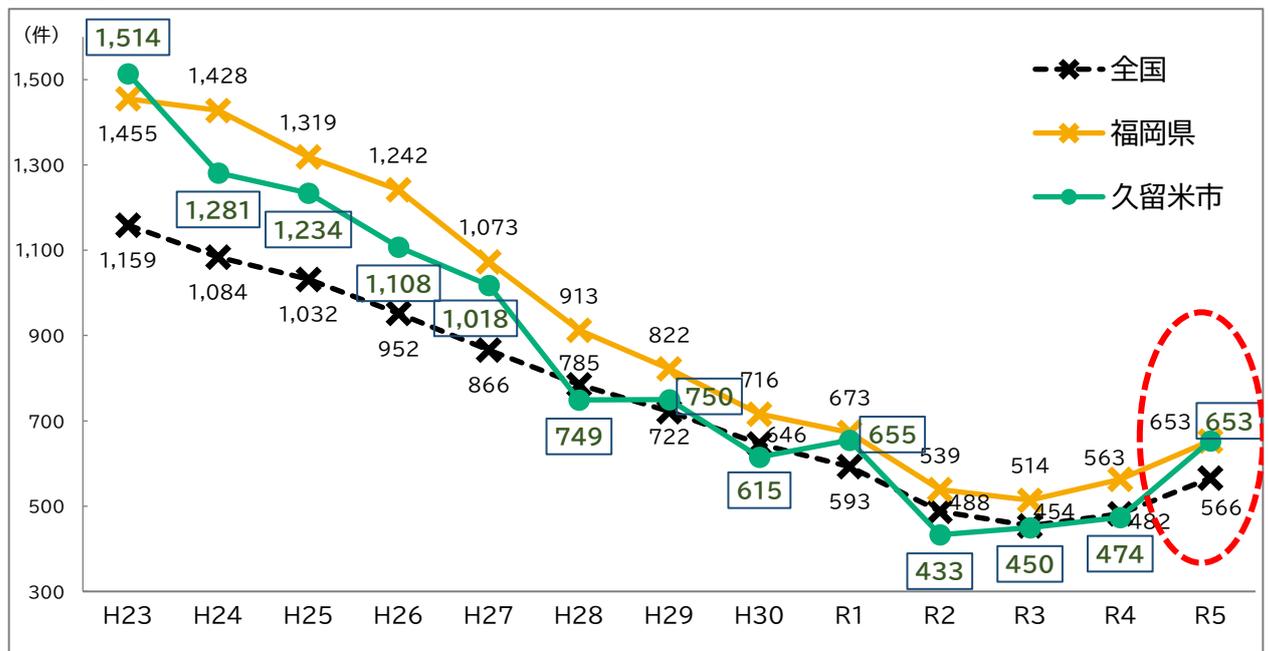
一般刑法犯の認知件数は減少傾向にあったが令和3年以降増加傾向に転じ、令和5年にはコロナ禍前とほぼ変わらない件数まで増加した。[図6-1]

また、令和2年に国や県の値を下回った人口10万人当たりの件数は、令和5年には国の値を上回り県と同水準にまで増加している。[図6-2]

■[図6-1]久留米市の一般刑法犯認知件数の推移



■[図6-2]人口10万人当たりの一般刑法犯認知件数の比較 (久留米市、福岡県、全国)

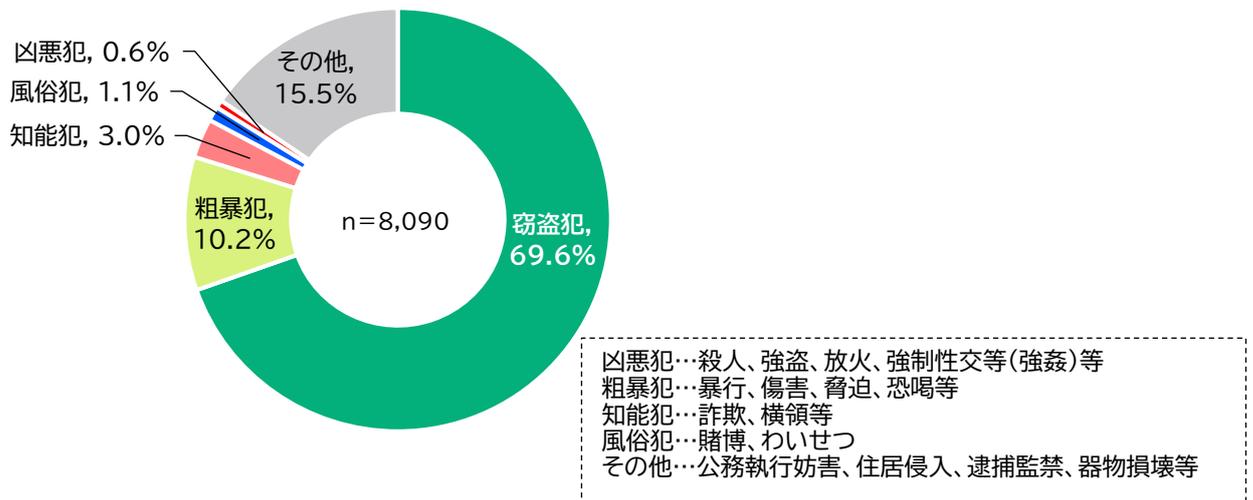


## (2) 犯罪種別の件数

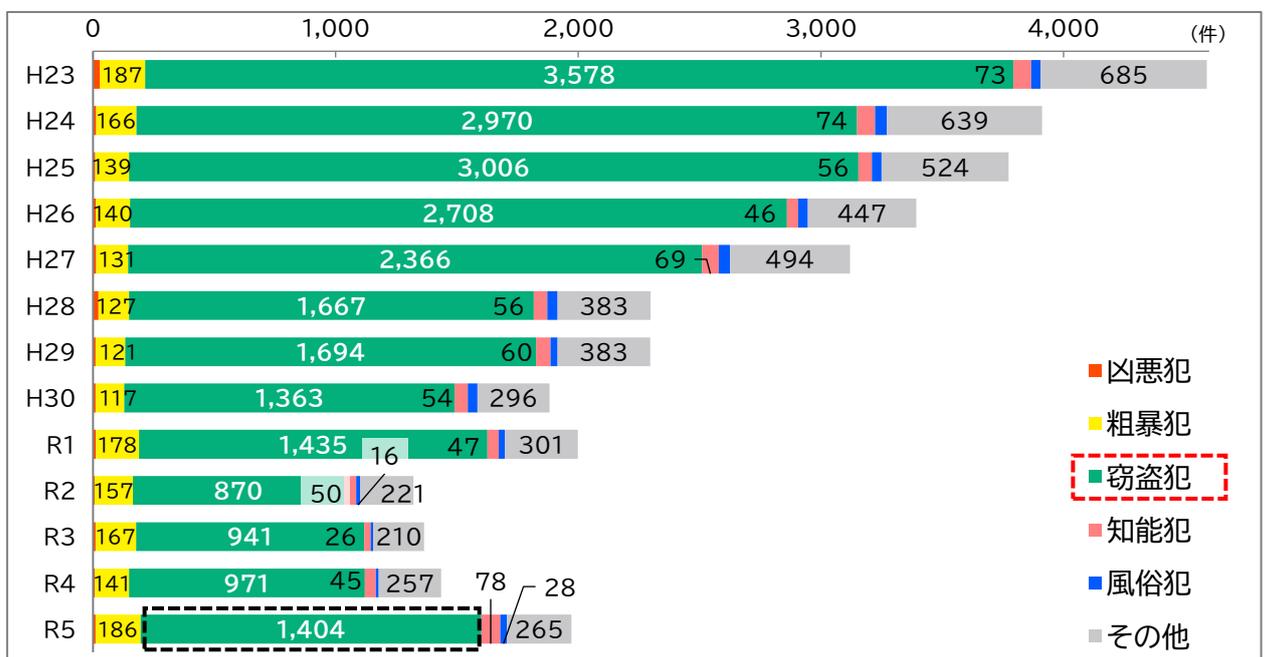
一般刑法犯認知件数の約7割が窃盗犯である。[図 6-4]

令和2年以降いずれも増加傾向にあるが、特に窃盗犯の件数が大幅に増加している。[図 6-4]

■[図 6-3]久留米市の一般刑法犯認知件数の犯罪種別毎の割合 (R1~R5年)



■[図 6-4]犯罪種別の久留米市の一般刑法犯認知件数の推移



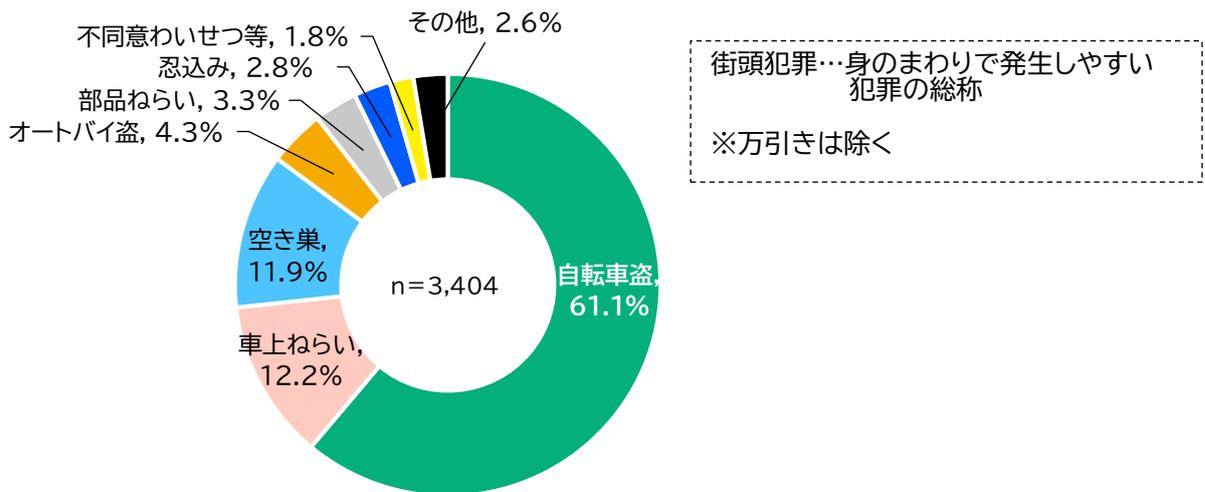
### (3) 街頭犯罪の認知件数

街頭犯罪の中では、自転車盗の件数が最も多い。[図 6-5]

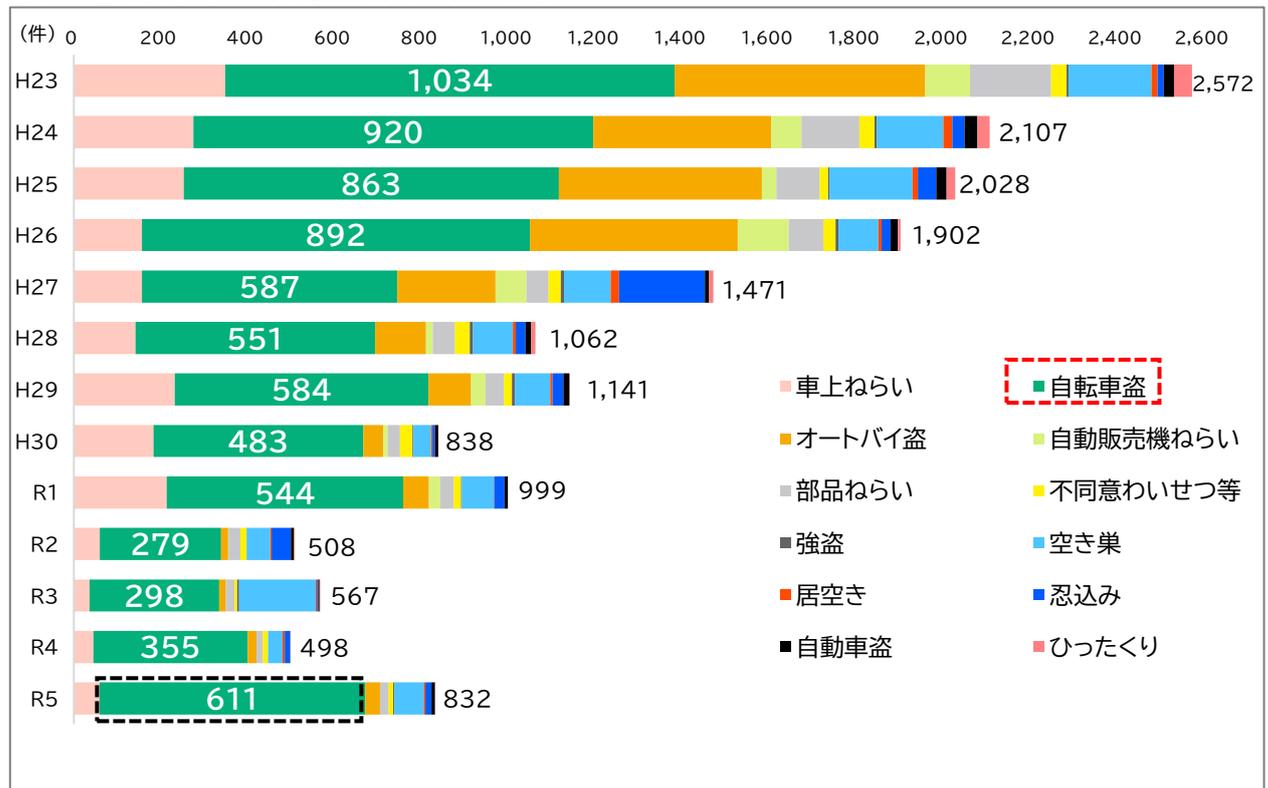
街頭犯罪の件数は令和 2 年まで減少傾向にあったが近年は増加しており、特に自転車盗の件数が大幅に上昇している。[図 6-6]

人口 10 万人当たりの街頭犯罪認知件数は福岡県と同水準だが、令和 4 年から 5 年にかけての増加率は県の値を上回っている。[図 6-7]

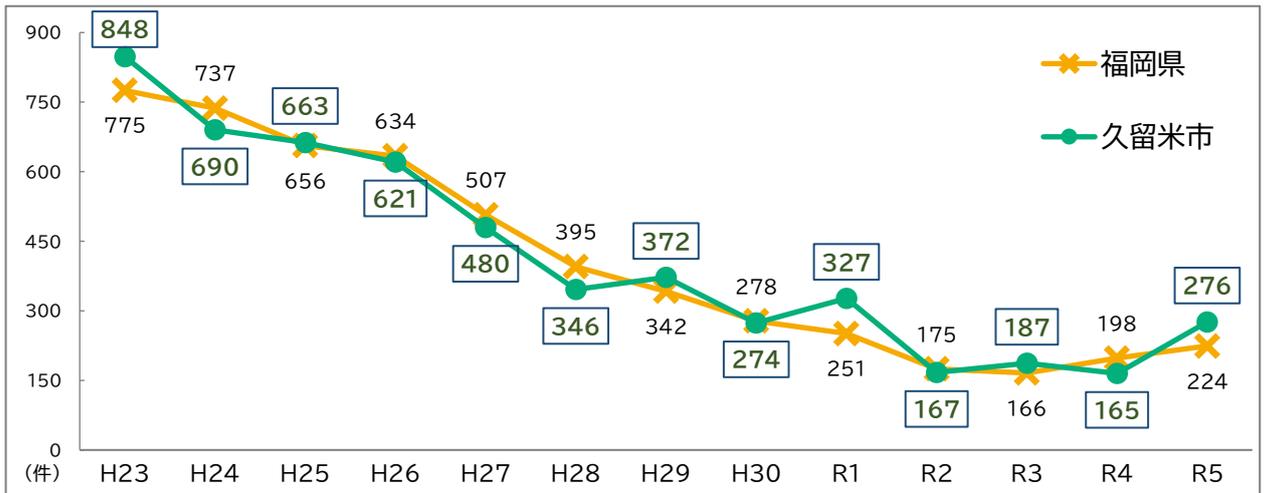
■[図 6-5]久留米市の街頭犯罪認知件数の犯罪種別毎の割合 (R1~R5 年)



■[図 6-6]久留米市の街頭犯罪認知件数の推移



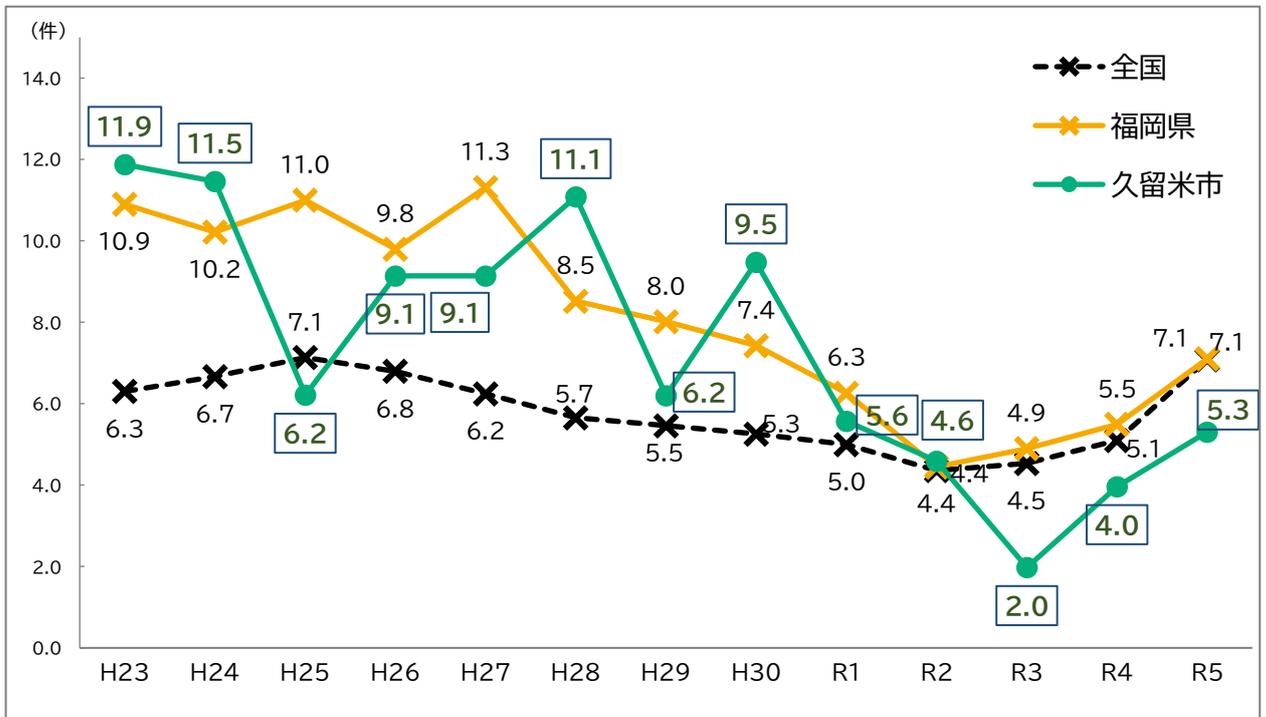
■[図 6-7]人口 10 万人当たりの街頭犯罪認知件数の比較（久留米市、福岡県）



(4) 性犯罪の認知件数 ※不同意性交等と不同意わいせつの認知件数の合計

人口 10 万人あたりの性犯罪の認知件数は、全国と福岡県の値を下回っているが、令和 3 年以降増加傾向にある。[図 6-8]

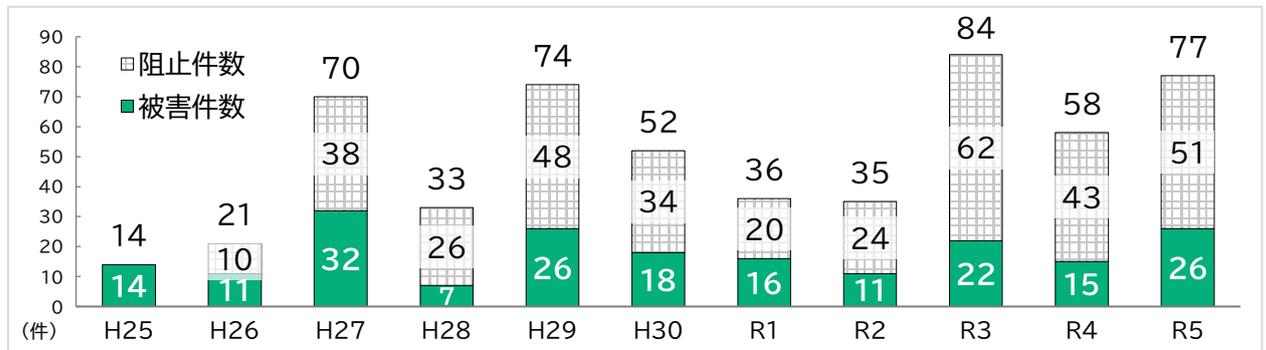
■[図 6-8]人口 10 万人当たりの性犯罪認知件数の比較（久留米市、福岡県、全国）



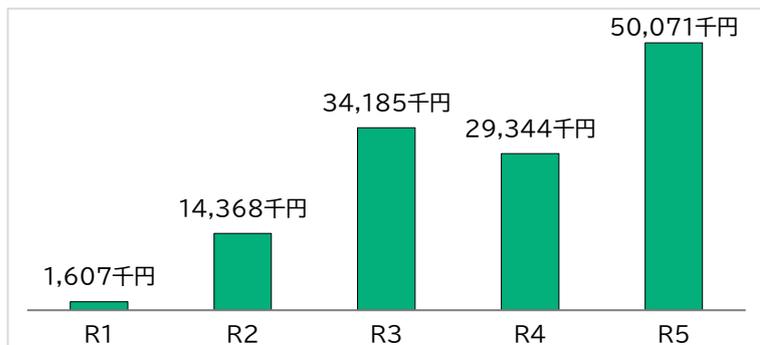
(5) ニセ電話詐欺の被害件数。

令和3年以降、ニセ電話詐欺の被害件数は増加傾向にある。

■[図 6-9]久留米市のニセ電話詐欺の被害件数と阻止件数



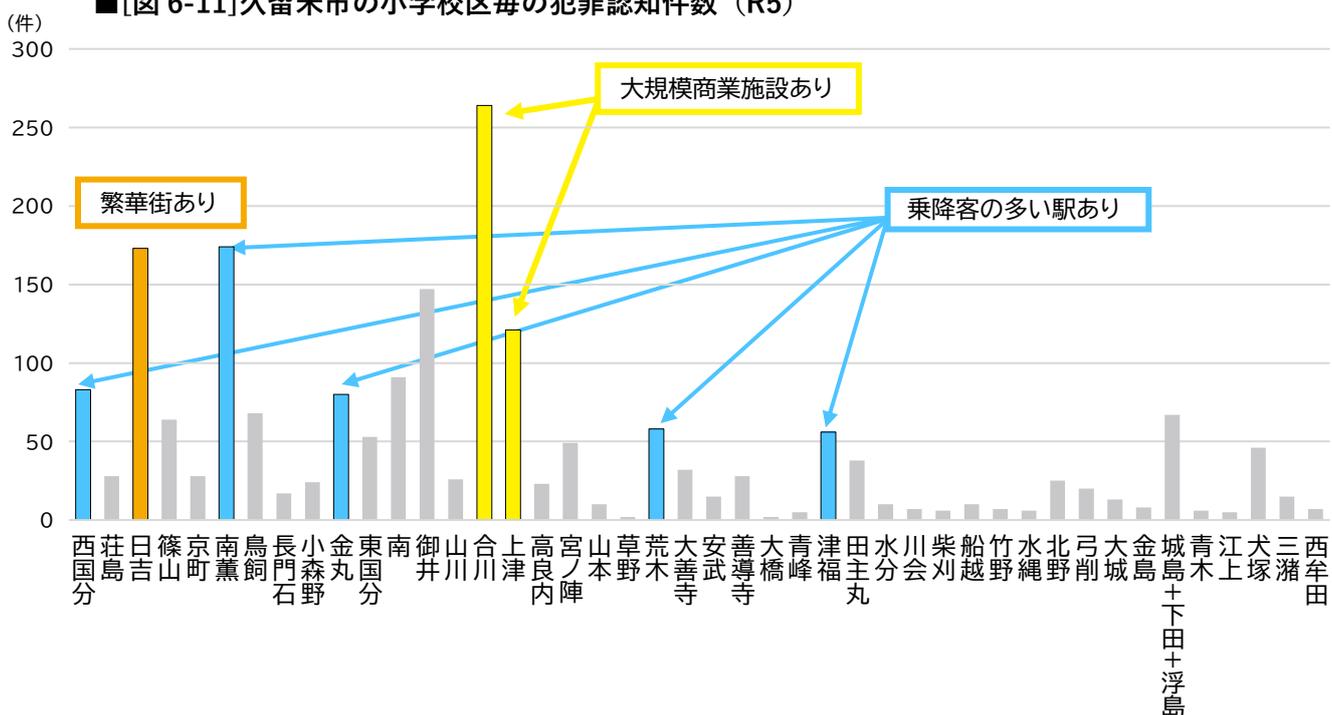
■[図 6-10]久留米市内の被害額の推移



(6) 小学校区別の犯罪認知件数

繁華街、大規模商業施設、乗降客の多い駅が所在する校区の件数が多い

■[図 6-11]久留米市の小学校区毎の犯罪認知件数 (R5)



■[図 6-12]小学校区別の犯罪認知件数の比較 (H23 と R5)

校区名	H23	R5	差	増減率
西国分	248	83	▲ 165	▲ 66.5%
荘島	65	28	▲ 37	▲ 56.9%
日吉	323	173	▲ 150	▲ 46.4%
篠山	98	64	▲ 34	▲ 34.7%
京町	67	28	▲ 39	▲ 58.2%
南薫	262	174	▲ 88	▲ 33.6%
鳥飼	145	68	▲ 77	▲ 53.1%
長門石	87	17	▲ 70	▲ 80.5%
小森野	54	24	▲ 30	▲ 55.6%
金丸	324	80	▲ 244	▲ 75.3%
東国分	185	53	▲ 132	▲ 71.4%
南	212	91	▲ 121	▲ 57.1%
御井	240	147	▲ 93	▲ 38.8%
山川	78	26	▲ 52	▲ 66.7%
合川	506	264	▲ 242	▲ 47.8%
上津	312	121	▲ 191	▲ 61.2%
高良内	83	23	▲ 60	▲ 72.3%
宮ノ陣	100	49	▲ 51	▲ 51.0%
山本	25	10	▲ 15	▲ 60.0%
草野	13	2	▲ 11	▲ 84.6%
荒木	193	58	▲ 135	▲ 69.9%
大善寺	190	32	▲ 158	▲ 83.2%
安武	64	15	▲ 49	▲ 76.6%
善導寺	82	28	▲ 54	▲ 65.9%
大橋	15	2	▲ 13	▲ 86.7%
青峰	38	5	▲ 33	▲ 86.8%
津福	184	56	▲ 128	▲ 69.6%
田主丸	44	38	▲ 6	▲ 13.6%
水分	14	10	▲ 4	▲ 28.6%
川会	13	7	▲ 6	▲ 46.2%
柴刈	8	6	▲ 2	▲ 25.0%
船越	13	10	▲ 3	▲ 23.1%
竹野	10	7	▲ 3	▲ 30.0%
水縄	9	6	▲ 3	▲ 33.3%
北野	41	25	▲ 16	▲ 39.0%
弓削	24	20	▲ 4	▲ 16.7%
大城	16	13	▲ 3	▲ 18.8%
金島	13	8	▲ 5	▲ 38.5%
城島+下田+浮島	75	67	▲ 8	▲ 10.7%
青木	15	6	▲ 9	▲ 60.0%
江上	22	5	▲ 17	▲ 77.3%
犬塚	38	46	▲ 8	▲ 21.1%
三瀨	53	15	▲ 38	▲ 71.7%
西牟田	12	7	▲ 5	▲ 41.7%
計	4,613	2,017	▲ 2596	▲ 56.3%

※H23年とR5年の列の黄色のセルは、上位5校区

※増減率の列の黄色のセルは減少率が低い3校区、赤文字は増減率が高い3校区